

# しらすぎ



336-A  
1R-3Z

松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

2011-2012年度 会長スローガン

ありがとう 元気と本気でウィサーブ

20  
th  
Anniversary



Vol.20/No.02 2011.11

2011～2012年国際テーマ  
『I Believe ～ 信じる』

国際会長

ウィンクン・タム



ライオンズクラブ国際協会336-A地区

ガバナー 菅 武廣

ガバナー・スローガン

『豊かな、明るい未来に WE SERVE』

ガバナー・キーワード

「愛」



松山白鷺ライオンズクラブ

会長 三浦 賢俊

会長スローガン

『ありがとう 元気と本気で ウィサーブ』



# 会長挨拶



会長 三浦 賢俊

“ありがとう 元気と本気で ウィサーブ”のスローガンを掲げた20期も、4ヶ月が経ちました。行事の参加、挨拶などの会長の仕事は、想像していたより大変忙しく感じますが、一生懸命やってみようと思います。

人は誰でも、話す時、意見を言う時は緊張します。体も緊張し、腹痛も起こります。そうならないように、いつも心の準備をして、気合いを入れています。

期初に掲げた、会員数をチャーターメンバー数である71名に戻す会員増強運動も、皆さんのお陰で着々と進んでおります。今一度、さらなる一押しをお願い致します。奉仕の拡大には、会員増強が不可欠です。頑張りましょう。

9月28日、10周年記念事業で埋めた、1900通余りの手紙を入れたタイムカプセル発掘作業を行いました。何一つとして汚れがなく完璧な状態で、私は大変感動しました。10周年時の明閑会長、九鬼幹事、真空パックを考えて頂いた村井さんを始め、当時の担当委員の皆さんに心から感謝いたします。ありがとうございました。

20周年記念式典には、多くの方にお越しいただき、手紙のお披露目を考えております。

もう一つの記念事業であるゴミステーション寄贈事業も10月29日に三津浜中学校から始まりました。松山市内の中学校8校に寄贈させていただく予定です。

元気とは、気が元に戻ること。「元」は万物の根本の精気、天地の気とあります。「気」は、気風、空気、電気、気立てなど目にみえないものを観る心のことです。

本気ですれば、何でもおもしろい。本気ですれば、大抵のことが出来ます。本気でしていると、たとえ失敗しても、誰かが、助けてくれます。

“ありがとう 元気と本気で ウィサーブ”のスローガンのもと、残りの任期、気を入れて、本気で、ライオンズ活動に取り組みます。

どうか皆さん、一つの大輪の力で、ご協力よろしく願いいたします。



空手道選手権大会



例会挨拶



献血事業



臓器移植キャンペーン



タイムカプセル発掘



ゴミステーション寄贈



# 中四国選抜少年少女空手道選手権大会 8/21

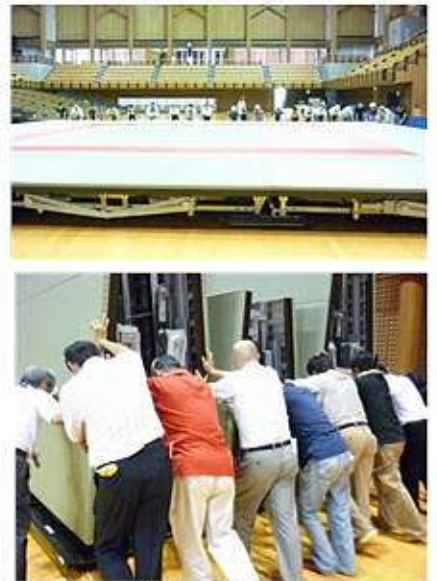
青少年育成・国際関係委員長 中島邦雄

“子どもの未来は、まちの未来”をスローガンに、青少年育成事業の一環として空手大会を主催し、今回で7回目となりました。

東日本大震災という未曾有の災害に見舞われた今年、復興支援のチャリティとして、またクラブ結成20周年の記念として、大会には総勢234名の選手が参加し、盛大に開催されました。特に今年は、デンマークのヴィボーライオンズクラブの協力により、デンマーク選手14名を迎えての大会となり、国際交流事業としても注目を集めました。開会式から閉会式まで通訳を入れ、厳粛かつ規律ある大会運営を行うことができ、事故なく無事に終了しました。

大会翌日には、デンマーク選手団と一緒に中村知事を表敬訪問し、懇親の時間をもちました。また、夜には『お別れパーティー』を開催し、メンバーとの交流を深め、そして別れを惜しみました。

今回の空手大会は、メンバーの協力により大成功を取め、いろいろな意味において、大変有意義な大会になりました。



大会前日準備



受付



進行  
青少年育成・国際関係副委員長  
原田 寛



ビボーLC・松山白鷺LC バナー交換



開会宣言  
20周年実行委員長 岡田康資



大会会長挨拶  
松山白鷺LC会長 三浦賢俊



選手宣誓



審判宣誓



MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB



デンマーク・ビボーカテスクールの皆様さん

表彰式

大会総評  
POINT&K.O.ルール協会  
理事長 佐藤勝昭

大会副会長挨拶  
第二副会長 黒田 浩



閉会宣言  
青少年育成・国際関係  
委員長 中島邦雄



8月22日



愛媛県知事表敬訪問

お別れパーティ



# 例 会 風 景

## 新 会 員 入 会 式



新入会員の  
河田 朋子さん

この度は、伝統ある松山白鷺ライオンズクラブへ入会させていただき、誠にありがとうございます。

入会するにあたり、ライオンズクラブの発足について、自分なりに勉強していきななかで、ボランティア活動についての認識がかわり、あらためて考えさせられました。

今日まで、ボランティア活動について真剣に考えた事も無く、毎日を自分中心に考え過ぎてきましたが、入会を期に、地域社会への感謝の気持ちを忘れず、ライオンズクラブの活動に積極的に参加する事を通じて、1日も早く先輩方に追いつけるように成長したいと思います。

ライオンズクラブの一員である自覚と責任を強く感じ、社会貢献出来るよう、良き先輩方との出会いに感謝し、「明るく、楽しく、元気よく」を胸に頑張ってお参りますので宜しくお願い申し上げます。



ライオンズの誓い



認証伝達式

## ゲ ス ト 挨 拶

9月第2例会でのご挨拶



1R-3ZC 横内 通夫様

20周年チャーターナイトに向けて、会員71名達成できるよう頑張ってください。





# 献血・臓器移植キャンペーン



献血事業を終えて 保健福祉委員長 御手洗 孝



今期1回目の献血事業は、9月16日、17日の2日間行いました。  
 今回、台風の影響で2日間とも大雨。商店街の通行人も少ない中、メンバーのおかげで献血協力者は91名でした。  
 献血ルームに訪れる一般献血協力者に加え、200cc換算で385名という結果になりました。年間目標200cc換算で1000名越えに向かって、来年2月に実施したいと思います。是非、今回以上に一層のご協力をお願い致します。



愛媛県臓器移植普及推進キャンペーンに参加して

保健福祉委員会委員長 御手洗 孝

今年も10月9日、愛媛県臓器移植普及推進キャンペーンに三浦会長他9名で参加しました。  
 毎年10月を『臓器移植普及推進月間』としてエミフルMASAKIで、通行人の皆様へ啓発物資を配布し、意志表示カード等の所持及び臓器提供を呼びかけました。  
 アクティビティー総時間18時間、参加ご協力いただいた皆さん、大変お疲れ様でした。今後とも、一層のご協力をお願い致します。





## 20周年記念事業スタート

皆様、こんにちは。

松山白鷺ライオンズクラブの20期が始まって4ヶ月が経ちました。

20周年事業として計画していました「ゴミステーション寄贈」と「タイムカプセル」との二つの事業が着々と進んでいます。

「ゴミステーション寄贈」の事業は松山市内8校の中学校にゴミステーション(ゴミを収納出来るゲージ)を寄贈する事業です。これは三浦会長が子供達への環境保全の啓蒙活動に利用して欲しいという強い思いで贈る物です。三浦会長の夢を実現するために20周年実行委員会のメンバーは全力で取り組んでいます。

また「タイムカプセル」事業は当クラブ10周年の折りに時に10年後の自分に宛てた手紙をステンレスの本格的なタイムカプセルに入れ、湧ヶ淵の桜の木の下に埋めていたのを掘り起こし、入っていた1902通の手紙を返却しようという事業です。10期よりも後に入会されたメンバーには馴染みがないかもしれませんが、当時メンバーの熱き思いが込められていますので、返却作業を含めた協力が必要です。どうぞよろしくお願い致します。

20周年実行委員会 委員長 岡田 康資

### ゴミステーション寄贈事業



20周年記念の「ゴミステーション寄贈」事業とは、特大(寸法:1800×930×1000 重量:90kg)ゴミ収納箱(耐用年数:約20年)を、松山市内8校の中学校に寄贈する事業で、三浦会長のご提案による熱い思いで採択されました。この事業の趣旨は、我がクラブのテーマ「環境保全事業」「青少年育成事業」に基づくもので、各学校訪問のときには 会長自ら書かれた『こどもの未来は まちの未来』と題した案内書を持参しました。

10月29日 第1号の真新しいゴミステーションを「ゴミのない 美しいまつやま」「こどもの未来は まちの未来」と書かれた看板を取り付け三津浜中学校に寄贈しました(同日:拓南中・11月12日:鴨川中 久米中 桑原中 11月26日:城西中 椿中 道後中に寄贈予定)。

10月31日の三津浜中学校のホームページには、早くも寄贈の記事が載せられ、感謝が述べられています。また拓南中学校の栗林校長先生は、当校で行っている「空き缶回収」の環境美化活動に利用したいと抱負を述べておられました。

この20周年記念事業を通じて、私たちの「環境保全」「青少年育成」の思いが 一人でも多くの生徒さんたちに伝わり、地域貢献できることを希望しています。



三津浜中学校



拓南中学校





# タイムカプセル発掘及びレター返却事業

## 10周年記念事業タイムカプセル投函セレモニー



お殿様出現！



タイムマシーン1号



“この手紙が、あなたの笑顔になることを願います。”

2002年春、松山白鷺ライオンズクラブ結成10周年記念事業として、石手川ダム手前の湧ヶ淵公園にタイムカプセルを埋めました。タイムカプセルの中には、愛媛県内の子供達や保護者らが、10年後の自分自身や家族に宛てた手紙が入っています。

クラブ結成20周年を迎えた今期、タイムカプセルを掘り返しました。1,902通の手紙は、10年の時を経て地上に帰ってきました。全ての手紙が、驚くほどに完全な状態です。その手紙を投函します。

ひょっとすると、手紙を書いた事を忘れていた人がいるかもしれません。突然の便りに驚く事でしょう。「10年前のあなたからの手紙をお届けします。」



9月28日 湧ヶ淵公園 参加者 26名



20周年に想う



1992. 3月19日 松山白鷺ライオンズクラブ結成式 於 松山全日空ホテル



洪崎 友二

【5周年の思い出】

高松で会議があり、遅れて委員会に出席すると、新田前会長（第3代会長）から会員委員会より次期会長・幹事をセットで推薦することとなった。「会長芝先生」「幹事洪ちゃん」あんと、突然言われ、そのまま二次会へ、酔った勢いで訳が解らないまま受けることとなった。準備なしのスタートのため、周年事業については年度に入ってから特別委員会を設置、湧ヶ淵公園に「記念碑とさくらの植樹」を行った。姫路と平塚の白鷺ライオンズクラブを招いてのCN例会、当時は松山10ライオンズクラブの協議会があり、松山の他クラブの会長・幹事と親しく交流が出来たことも楽しい思い出である。また、事務局員が2回も入れ替わる苦い経験もした。ライオンズ漬けの1年間であったが貴重な体験をさせて頂いた事に感謝している。ライオンズクラブの運営は会員の合意に基づき行われるが、事業の決定には、会員の合意を得るためのプロセスを大切にしなければならない。そして、その実施は会員の気持ちが一つになることが大切である。「周年は、5年に一度、クラブの成長を確認すると同時に会員の気持ちを一つにする」良い機会であると思う。20周年がそのようになればと思っている。



二神 貞雄

平成四年に松山金亀ライオンズクラブのスポンサーによりチャーターメンバーとして白鷺ライオンズクラブに入会してから今年で二十周年を迎え、感慨深いものがあります。入会当初は仕事も忙しく昼の例会に出るのも一苦勞でしたが、近頃は通信システムや保険会社のサポート体制が整う等出席しやすい環境となりましたので可能な限り例会やアクティビティに参加致したいと思います。これ迄沢山のアクティビティを開催しましたが、いちばん印象に残っているのは国際交流委員会が伊予五色浜で行なった地引網での事です。愛媛大学に留学されている中国人で、この催事に参加された女性二人と焼肉を食べお酒を酌み交わしながら話をした折に、彼女等は「何でも喋られるのがいいなァ・・・。」と云い、又、帰り際に「残った食材を持って帰ってもいいか？」と聞かれたので「いいですよ。」と答え、「持ち帰ってどうするのか？」と尋ねると「同室の留学生とこれで食事をする。」ということで「久しぶりにおいしい食事ができる・・・」と非常に喜ばれた事です。又、彼女等がお酒に強かったことも印象に残っています。私は、これからもこのような思い出が残るようなアクティビティを楽しくやっていきたいと考えています。



## 20周年に想う



藤岡 明

今度、「新しいライオンズクラブが出来るとかけど入会してくれん」と言われ少しライオンズクラブとは何ぞやと説明をお聞きし、よくわからないまま「はい」と返事をして20年が経ちました。初年度の所属委員会は出席委員会でした。ある日の事、委員長から奉仕活動をしなさいといけなないので、なにかアイデアを提案して下さいと言われました。9月15日が世界ボーイスカウトの奉仕日なので委員会の皆さんも参加しませんか？なんとその案が採用され委員会メンバーと子供達とで、ゴミや缶を拾っていい汗を流しました。今でもそのときの事はよく覚えています。最後になりましたが、18代会長の時は、会員皆さんのご理解ご協力に、本当に有難う御座いました。これからも、白鷺ライオンズの為に成るよう微力ですが頑張りますので、宜しくお願いします。



新田 修敏

もう二十年になるの・・・月日の経つのは早いものといいますが、まったくそのとおり、結成当初、金亀LCさんに毎日指導を受けたのが思い出されます。何も解らず先輩クラブの周年事業や例会に出席するうちに、少しずつ理解ができてきました。結成会を終え松山市十番目のクラブとして発足したのが三月、それから国際協会へ申請を出して認証(チャーター)してもらったのが六月、慌ただしい期間でしたが充実した日々でもありました。それは、すばらしいチャーターメンバーにこのクラブがめぐまれた事です。また、先輩クラブのお陰でもあります。その後もご縁あって次々とすごい方々の入会に出会って今があるのだと思います。又この二十年のあいだにも残念ながら亡くなられた物故会員の方、諸事情により退会された方、その方々の意志も忘れることなくみんな元気で揃って二十五周年、三十周年・・・五十周年を迎えたいものです。エー、自分は何歳？頑張ります。



二宮 節文

結成20周年ということは、当時私は42歳。毎晩、公私に忙しくしていました。ライオンズにおいても遅くまで飲んだり、議論したり・・・不真面目ながらもよくも退会せずに来れたなと思います。12年前の姫路白鷺ライオンズクラブとの姉妹提携が一番の思い出です。姉妹提携式での調印式の緊張は今でもよく覚えています。小川姫路LC提携委員長とも仲良くなりました。姫路白鷺LCは50年という歴史あるクラブで見習うべきところが多々あります。これからも友好関係が長く続くように願っています。ライオンズのモットーであるボランティア活動では、白鷺LCのメインアクティビティであるWe Love石手川、国際交流地引網、砥部焼体験、青少年空手、じゃがいも掘り等々多くのアクティビティをやってきました、お蔭様で多くの仲間と出会うことができました。20年前のようなパワーはないですが、これからも「たかがライオンズ、されどライオンズ」で楽しくやっています。



&lt;認証状&gt;

ライオンズ国際協会が1917年にアメリカ合衆国シカゴで誕生し、松山白鷺ライオンズクラブは今年度で20周年を迎えます。

結成は、1992年3月19日、認証は1992年6月18日スポンサークラブは松山金亀ライオンズクラブ JAPANクラブとしてNO. 3042 国際協会クラブとしてNO. 052806 四国では138番目愛媛県では50番目 松山市では10番目です。

今年度、20周年を迎えるにあたり、チャーターメンバーのコメントを掲載しております。貴重なご意見、ご感想、体験談等、メンバーの励みとなることと思います。次号も楽しみにしています!!



## 保 健 福 祉 委 員 会 旅 行

ついに「神話の里高千穂」へ行ってきました！！

平成23年10月30・31日、御手洗委員長自らの運転による、保健福祉委員会旅行でした。参加者は、御手洗委員長・三浦会長・黒田第2副会長・二宮理事・藤代理事・宇治田副委員長・宮本さん・九鬼さん・田窪さん・河端の総勢10名でした。

1日目は、松山から車と船の旅の末、夕方には、熊本の黒川温泉につきました。やまびこ旅館の和のたたずまいと流れる川、玄関に繋がれていたためちゃめちゃ大きな犬のモモちゃん、それさえも周りにじっくりとけ込んで癒されました。美味しい食事に仲居さんの気遣い・露天風呂の気持ちよさに全員大満足でした。(夜・相部屋の為、誰かのいびきに睡眠不足の人が居たような話もチラホラ・・・)



高千穂峡

2日目は、天孫降臨神々が最初に降りた聖なる鎮守の森高千穂神社・天岩戸神社にむかいました。

一度行ってみたいと思っていた天岩戸の前に立つと、神話の世界がひろがり、厳粛な気持ちになりました。

天照大神(アマテラスオミカミ)が隠れた天の岩戸、舞を舞ったアマノウズメミコ、開いた隙に岩戸を開けた手力雄(テジカウオ)、その時天も地も光明にみちた世界が復活した・・・と

空気さえもちょっと違う・・・と思ったのは私だけでしょうか。

幾重もの急カーブを、意図も簡単に操作している大型バスの運転手さんの様な御手洗委員長のお陰で、快適に旅が出来ました。感謝・感謝です(後日、参加者の10人中7人の人が風邪をひいていたのはなぜ?・・・)

保健福祉委員会 河端奈穂子



天岩戸神社



天安河原



みんなの写真部屋



丸本さん 第26回トライアスロン中島大会 8/21



山本さんと岩田さん 親子で石鏡登山 10/10



紅葉の石鏡天狗岳



しらさぎ草 /MI 8/24



八重のコスモス 三間町 /MI 11/1



# 松山白鷺ライオンズクラブ予定表

2011年12月～2012年2月

12月		1月		2月	
1日(木)	<b>第1例会</b>	1日(日)		1日(水)	
2日(金)		2日(月)		2日(木)	<b>第1例会</b>
3日(土)		3日(火)		3日(金)	
4日(日)		4日(水)		4日(土)	
5日(月)	青少年育成国際関係委員会	5日(木)	<b>第1例会</b>	5日(日)	
6日(火)	会員出席委員会	6日(金)		6日(月)	青少年育成国際関係委員会
7日(水)	計画・財務・保健福祉委員会	7日(土)		7日(火)	会員出席委員会
8日(木)	PR・IT・環境保全委員会	8日(日)		8日(水)	計画・財務・保健福祉委員会
9日(金)		9日(月)	成人の日	9日(木)	PR・IT・環境保全委員会
10日(土)		10日(火)	青少年育成国際関係委員会 会員出席委員会	10日(金)	
11日(日)		11日(水)	計画・財務・保健福祉委員会	11日(土)	建国記念の日
12日(月)		12日(木)	PR・IT・環境保全委員会	12日(日)	
13日(火)		13日(金)		13日(月)	
14日(水)		14日(土)		14日(火)	
15日(木)	<b>★第2例会(家族例会)</b>	15日(日)		15日(水)	
16日(金)		16日(月)		16日(木)	<b>第2例会</b>
17日(土)		17日(火)		17日(金)	
18日(日)		18日(水)		18日(土)	
19日(月)		19日(木)	<b>第2例会</b>	19日(日)	
20日(火)		20日(金)		20日(月)	
21日(水)		21日(土)		21日(火)	
22日(木)	<b>理事会</b>	22日(日)		22日(水)	
23日(金)	天皇誕生日	23日(月)		23日(木)	<b>理事会</b>
24日(土)		24日(火)		24日(金)	
25日(日)		25日(水)		25日(土)	
26日(月)		26日(木)	<b>理事会</b>	26日(日)	
27日(火)		27日(金)		27日(月)	
28日(水)		28日(土)		28日(火)	
29日(木)		29日(日)		29日(水)	
30日(金)	事務局 年末年始休み	30日(月)			
31日(土)		31日(火)			

各会は予定を記入しておりますので事務局へご確認ください。

### 編集後期

メンバーの皆様のご協力のお陰で20期2号誌の発行です。20周年記念事業も始まり、盛り沢山のアクティビティをお届けできるよう、PR・IT委員会一同頑張ってお参りますので、よろしく願い致します。

K.N

### PR・IT委員会メンバー

委員長	新田 健二	副委員長	田窪 伸次
	泉本 英明		一矢 光一
	玉井 芳二		中正隆
	林田 陽司		岩田 諭毅
	河野 佳代子		

**会員総数71名達成して  
20周年を迎えよう  
更なる会員増強にご協力下さい。  
例会欠席時は、必ずメイクして下さい。  
各アクティビティに積極的に  
参加しましょう。**

### PR・IT委員会からのお願い

20期も皆様に愛読していただける会報誌を目指し取材・編集を行ってまいります。今期の会長スローガン「ありがとう 元気と本気でウイサーブ」のもと、「ありがとう通信」とチャーターメンバーさんに20周年を振り返って語って頂くページを企画しております。楽しんで読んでいただける誌面づくりを目指して取材にもお伺いしますので、ご協力宜しくお願いいたします。

尚、クラブのホームページでも投稿を受付けておりますので、明るく楽しい話題等、お気軽にお寄せ下さい！

ホームページURL <http://www.lions.qee.jp/>

**例会場：松山全日空ホテル 例会日：毎月第一・第三木曜日**

**事務局：〒790-0001 松山市一番町一丁目13-5 国際ホテル松山別館2階**

**TEL 089-913-1637 FAX089-934-3100**

**発行：松山白鷺ライオンズクラブ（国際協会 336-A地区1R-3Z）**

**編集・印刷：PR・IT委員会**

**E-mail：shirasagi@lions.qee.jp**



# 松山白鷺ライオンズクラブ まちづくりビジョン

環境ビジョン

「白鷺の住める まちづくり」

青少年育成ビジョン

「子どもの未来は まちの未来」